

やまだの風

総会 書面議決 全て承認されました

山田校区コミュニティ運営協議会の令和3年度の総会は新型コロナウイルス感染症予防対策で自粛要請のため（書面議決）となりました。

総会代議員総数46人で、書面議決の結果。議決権行使代議員41人全員の賛成で、提案いたしました。1号議案〜6号議案まで全て承認されました。代議員の皆様ご協力ありがとうございました。



会長 中葉 允雄

新型コロナウイルス感染症予防ワクチン接種が各地で開始されました。しかし感染拡大について決して予断を許さない状況は今後もしばらく続きそうです。さて、山田校区コミュニティの令和3年度の活動も感染対策を取りながら進めていかざるを得ません。この会の大きな行事である総会も「書面議決」で賛同を受け活動を開始する運びと

なりました。代議員各位のご理解ご協力感謝申し上げます。

6月からは各部会とも本格的に活動が開始されました。とは言え感染対策を講じながらの活動は制限も多く、場合によっては行事の延期や中止もあること、はご了承頂きたいところです。

子ども見守り活動は
最高の「犯罪抑止効果」

この活動には山田校区全体で250人以上の方々のご協力を得ています。

緑色の揃いのベストを着用し横断旗を持った姿が横断歩道や路地の角々で見かけます。



百合ヶ丘区の子ども見守り活動

しかし天候不順で子ども通りの少ない場所に立っていると「見守り活動」に役立っているのかと疑問を持ったことがあるとの話を聞きました。そこで、この見守り活動の発足のころの議論を思い出しました。横断歩道前の子どもの安全を見守ると同時に、校区全域に立つ安全帽や緑色の安全ベストが犯罪者を生まないという二つの

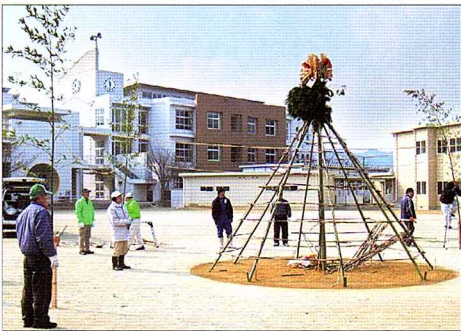
令和3年7月25日
第52号
山田校区コミュニティ
運営協議会
会長 中葉 允雄
282-5767

効果があるということ。皆様一人ひとりの活動は全体として犯罪抑止効果に大きく貢献していることをご理解の上今後ともよろしくご協力下さい。

感染症と付き合いながらも
根気強く活動前進

今回の感染症によって校区コミュニティも大きな活動制限を受けています。しかし部会員や協力者の知恵と工夫で活動が前進しようとしています。

あいさつ運動やクリーンパトロールなど校区全体で推進されます。毎年各部会で取組んでいる「どんど焼き・もちつき大会」は1月16日(日)に予定しています。昨年度は中止しましたが今年度こそはぜひ実施したいと願っています。各活動に関し



平成31年どんど焼き櫓組立て

ては役員、部会員共ども日頃からの感染対策を講じながら活動を進めていきます。よろしくお願い致します。

令和3・4年度役員

会長	中葉 允雄	高陽
副会長	田中 正人	東黒山
事務局長	友廣 輝好	西高陽
会計	田中 幸子	東黒山
監事	山本 一太	緑ヶ丘
監事	貞平 憲子	緑ヶ丘
安全・安心部会		
部会長	西美千代	松ヶ台西
副部会長	佐々木幸二	旭南
元気はつらつ部会		
部会長	小松 勝昭	緑ヶ丘
副部会長	宮崎貴美代	松ヶ台西
環境デザイン部会		
部会長	前田與史郎	南高陽
副部会長	立野 重記	東山田
総務・広報部会		
部会長	松井 義廣	糠塚

よろしくお願い致します。

校区コミュニティのこれから

寄稿 地域づくりの課「コミュニティ係」

岡垣町は以前より地域活動がとて盛んです。地域コミュニティの基盤は自治区であり、現在各自治区では様々な取り組みが行われていますが、少子高齢化などの社会環境の変化により、対応が難しい課題もでてきました。

そこで、コミュニティでは、自治区単位よりも、校区単位で取り組んだ方がより効果的な「防犯・防災」「環境美化・保全」「健康。福祉」などの課題解決や、それぞれの校区の実状に応じた課題解決に取り組んでいます。

町内全ての校区で校区コミュニティが設立されて10年以上が経過しました。

活動していく中で新たな課題等も見つかったため、平成31年3月に校区コミュニティのあるべき姿を再認識し、今後の活動に向けた「校区コミュニティと行政との協働方針」の見直しを行いました。

協働方針の見直しを行う中で7つの課題を抽出し、その中の「地域での人材の確保」「地域

地域づくりの課「コミュニティ係」における認知度「自治区や各種団体との連携及び役割の整理」3つの課題について解決に向けて取り組んでいます。

校区内には校区コミュニティ以外にも各種団体が活動しています。それらの各種団体との連携や役割を整理していく上で、校区コミュニティと取り組みが重複するものについては、統合していくことを検討していきます。

その中で、校区コミュニティの取り組みを共有していくことで、認知度の向上につながると考えます。また、地域での担い手不足の課題についても、すでに特定の人がいるような役員を担っている状況が見受けられますので、団体の統合により整理を行うことができると考えています。

ただし、校区毎に抱える課題や状況が異なるため、校区毎に各種団体と協議を行いながら、最善の方法を検討していくこととしていきます。併せて、各種団体の上部団体との協議が必要であるため、各校区コミュニティの連合会組織として「岡垣町校区コミュニティ役員連絡協議会」を組織化しました。

この協議会と各種団体の上部団体との協議も進めて行きます。令和3年4月より「町の未来計画（岡垣町第6次総合計画）」がスタートしました。

今までの協働町づくりで培われた町づくりの輪を基本に、住民・団体・企業行政において協働の輪を広げ、郷土愛が生まれる好循環をつくることとしており、引き続き協働の町づくりを推進していきます。これからも、校区コミュニティの活動とまちづくりへご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

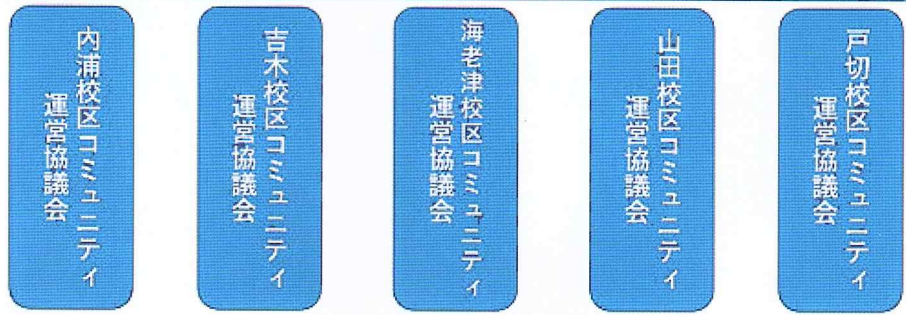
岡垣町で活動する校区コミュニティと類似する活動団体（校区育成会等）

- (校区コミュニティの課題)
- (1)人材の確保
- (4)各種団体との連携
- (5)地域課題の整理



- (類似団体の課題)
- ・人材確保
- ・見守り等の課題
- ・事業のマンネリ化

岡垣町校区コミュニティ役員連絡協議会



岡垣町校区コミュニティ役員連絡協議会図

岡垣第一幼稚園



TEL 282-0235



http://www.okagaki-daiichi.com

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

★令和4年度 新入園児向け個別見学・説明会実施中(要予約)★



★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

今日も「見守り活動」していますよ

協力者を10人増やして25人体制にしたい



東山田区長
中村 重夫さん

今回は、山田小学校校区内でも児童の登下校時とも児童の多い通りで、それも毎日「子ども見守り」活動をされている東山田自治区の「子ども見守り」活動の現状について区長の中村重夫さんに取材させていただきました。

山田小学校のメイン通学路の見守りを担当している東山田自治区の中村区長さんに、少子高齢化が進む中で、どのような「見守り」活動をされているか取材させていただきました。



J A やすらぎ会館通り周辺での見守り活動



山田小裏門周辺の見守り活動

—— 現在見守り隊で活動されている方は何名ですか。
スタート時は20人を超えていたのですが、現在は16人です。
—— 見守りか所は何か所ですか。
3か所です。山田小裏門周辺、J A やすらぎ会館通り周辺、サンシャインビル通り周辺です。
—— 16人で3か所では、ローテーションはかなり厳しいですね。
はい、皆さん毎週1回は立っていますよ。ほんとうにありがたいことですよ。
以前はJ A 農協前の3差路の横断歩道で、安全誘導をしていたのですが、あそこは危険なので2人いるのですが、最近は2人揃わない時があるので、もうやめました。見守りだけに徹

しています。
—— 現在見守りをされている方の負担を軽減するには、協力者があと何名くらい必要だと思いますか。



サンシャインビル前通りの見守り

—— そうですね、あと10人くらい増えると、2週間に1回ぐらいのローテーションになりますので少し楽になると思います。
—— 協力者は増えそうですかね。
難しいですね、東山田も高齢化が進んで、引かせてほしいという意見が多いですからね。
—— そう簡単にはいかないでしょう。でも、他の自治区でも後継者探しに苦労されていると思いますよ。少子高齢化の進む中で次の人、次の人へとつないで、この「子ども見守り」体制を次世代へと継続していくことの大切さを学んでほしいですね。

農園だより 元気はつらつ部会



部会では令和3年度の活動計画を立て活動を開始いたしました。①10月30日(土)にふれあい健康ウォーキング②11月6日(土) P T A主催、山田コミュニティ共催のふれあい秋祭り③1月16日(日)どんと焼き・餅つき大会。今は、ふれあい健康ウォーキングに向けて、農園の整地、畝づくり、5月下旬には、いもの苗700本の植え付けを行いました。秋にはコロナも収束して、健康ウォーキングを開催出来ることの楽しさを実感したいと思います。

趣味多芸



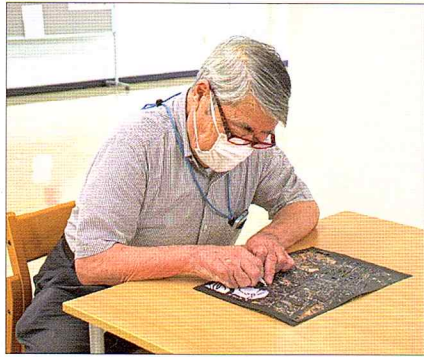
宮本 潤治さん

今回は、まったくの独学で切り絵の技法を習得し「切り絵」を楽しんでおられる南高陽区在住の宮本潤治さん(74歳)に登場していただきました。

「切り絵を始められたきっかけは。

2年前、サンリーアイの文化講座でスポット講座があった時「切り絵」に出会って引き付けられ。これだ!「切り絵」をやってみたくて思いました。始めたのは72歳の時でした。

たった2年ほどでこのよ



切り絵作業に集中

うな作品が出来るとはすごいですね。

普通の初心者の方よりは早いかも知れませんが、私は今でもサンリーアイの文化講座で「はがき絵」を10年ぐらいい前からやっていますし、若い頃は木彫りもやっていたので呑み込みは早いほうだと思います。

(若い頃にやっていた木彫りが今に繋がっているのかも知れませんね。)

私も初心者と同じようなものですよ、個人差はありますが。私はだいたい一作品4時間ぐらいいで仕上げます。だから1か月に20作品ぐらいいは制作しますので、一部屋作品の置き場に



越中八尾 おわら風の盆

なっていて女房からどうにかしなさいと怒られています。

道具はどのような物を使いますか。

道具的には、デザインカッター、色画用紙、マツ

ト、スプレイのりです、大きさはA3で作成します。お金はいらないので神経はつかいませんよ、長時間やっているとも疲れません。まず第一に自分の手を切らないことです、カッターはものすごく切れるので刃に当たったら大変ですからね。

いきなり細かい所を切ることには出来ません。だから最初は直線を切る練習、次にカーブ(曲線)を切る練習をする必要があります。曲線がある程度切れるようになります。曲線がある程度切れるようになっていきます。私も最初は大きな図柄の絵から切り始めました。(図案は小宮山逢邦先生の

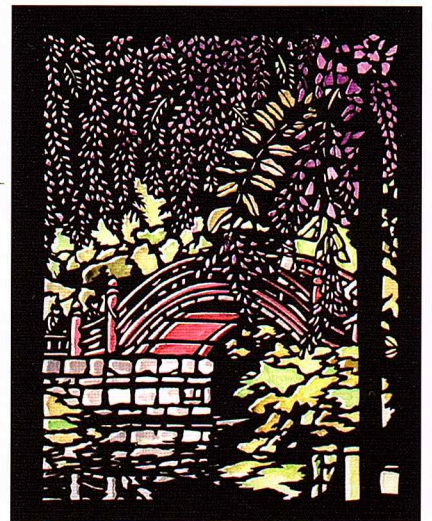
「切り絵」で難しいところはどこですか。

「大人の切り絵」から選んで作成しています。次に難しいのは、スプレイのりの吹き付けかたです、あまり吹き付けすぎるとカットした時、カット片が取れなくなったり、細い部分が破れたりします。最後に色づけ、これも結構絵の才能が必要です。(長年やっているはがき絵の才能が生かされてくるわけですね)

「切り絵」をやってみたくてという方はおられるのですか。

切り絵をやってみたくてという方は結構おられるみたいです。私のところにも教えて欲しいという方もおられますから、でも手を切ったら大変ですからお断りしています。(それは残念ですね。)

今回、宮本さんのインタビューを通じて、宮本さんの才能や凄さを知らされました。



太鼓橋と藤の花